

文部科学省  
地(知)の拠点

平成 25 年度「地(知)の拠点整備事業」**成果報告書** (地域連携活動報告書) 概要版

地域と大学の共育・共創・共生に向けた

# 縁結びプラットフォーム

ENMUSUBI PLATFORM  
The University of Shimane

# E P



HAMADA



IZUMO



MATSUE

# 成果報告書(地域連携活動報告書)概要版

## 目次

<b>はじめに</b> .....	1
公立大学法人島根県立大学 理事長・学長 本田雄一	
<b>事業概要</b> .....	3
3キャンパス共通の事業概要	
<b>事業の主な具体的取組</b> .....	4
・島根県立大学 ・島根県立大学短期大学部	
<b>全域プラットフォームの実施状況</b> .....	5
第1回全域フォーラム 3キャンパス合同学生ボランティア研修会・交流会 3キャンパス年間スケジュール	
各キャンパスの活動	
<b>浜田キャンパス</b> .....	7
<b>出雲キャンパス</b> .....	11
<b>松江キャンパス</b> .....	15
<b>しまね地域共育・共創研究助成の研究成果</b> .....	18
・地域活動費 ・しまね地域共創基盤研究費	
<b>COC<sup>2</sup>-Netの整備</b> .....	19
・講義中継システム ・遠隔授業システム ・e-ラーニングシステム	
<b>本事業の連携自治体・団体・機関</b> .....	19

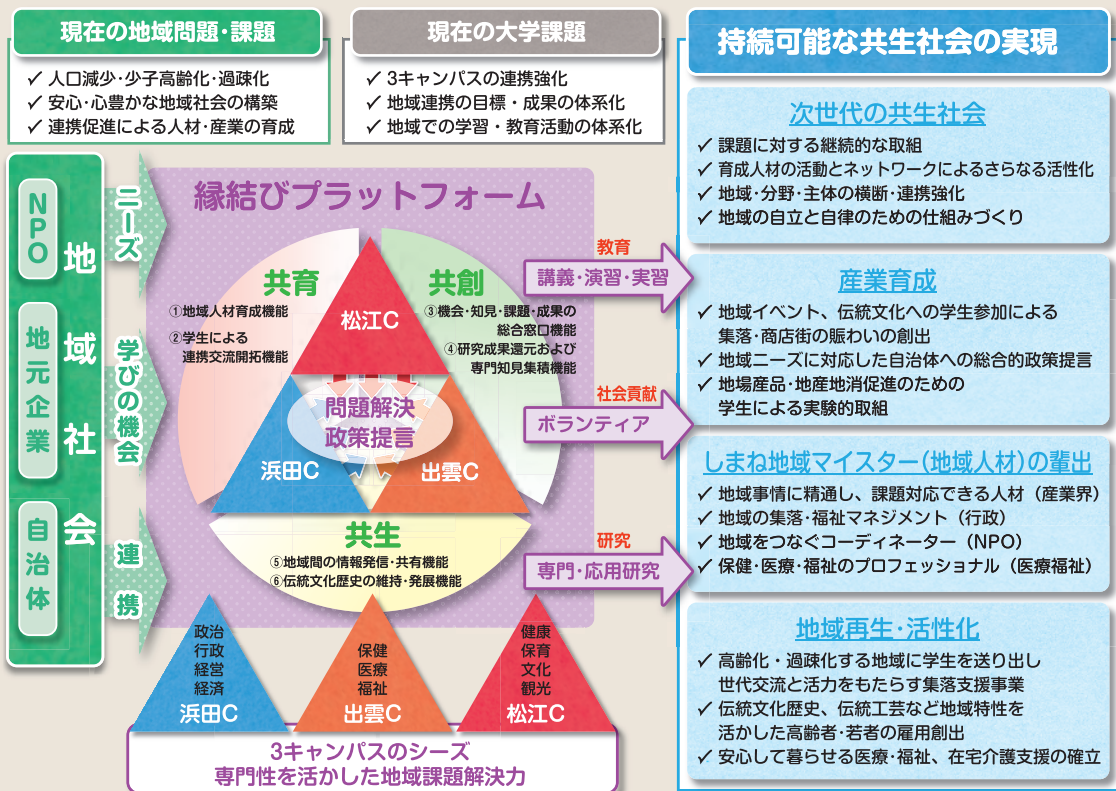
# 事業概要

## 3キャンパス共通の事業概要

公立大学法人島根県立大学は、総合政策学部(浜田市)、看護学部(出雲市)、短期大学部(松江市)の3キャンパスを有し、各キャンパスの専門分野を活かした地域貢献に取り組んでいます。本事業では、島根県の人口減少、少子高齢化、過疎化という地域共通問題へ対応するため、地域ニーズと大学シーズのマッチングを図る「縁結びプラットフォーム」という「場」を構築します。



### 地域と大学の共育・共創・共生に向けた 縁結びプラットフォーム



### 『共育・共創・共生』とは

- 「共育」…地域とともに人材を育む
- 「共創」…知見を集積し、住みよい地域の姿を創造する
- 「共生」…地域の良さを活かし、持続的・自律的に発展する

教育・研究・社会貢献活動での3キャンパスの連携事業を発展強化させ、全学の専門性と総合力を存分に活かした効果的な課題対応等を展開していきます。

地域課題に接近しつつ教育では、過疎先進地島根県で高い専門性と実践力を有する人材を育成するために「しまね地域マイスター」認定制度(島根県立大学)、「履修証明プログラム」(島根県立大学短期大学部)を新設します。各学部で実施されてきた教育・研究・社会貢献活動を段階的に整理し、その目標・成果を全学で体系化するとともに、共通問題を多角的に研究し、市民や学生の地域活動を支援して、地域に開かれた大学として、地域社会へ貢献しています。

# 事業の主な具体的取組

## 島根県立大学

### 1) 共育(教育)

人材育成の目標:島根県における地域問題に対して様々な取組を通じて、

- ①地域事情に精通し、
- ②地域主体を繋げるコーディネート力のある人材を育成し、
- ③熱意をもち課題解決に取り組める実践力を持った人材を育成する。

#### ◎「しまね地域マイスター」認定制度の創設

本制度は、島根地域のあらゆる分野へ精通した学生を認定する、本学独自の学士認定制度です。卒業時には、自ら課題に対して向き合い、考え、課題解決に向けた行動力のある人材として、社会に飛び出すことができることを目標としています。

カリキュラムマップ

CURRICULUM MAP

学年	1年	2年	3年	4年
総合演習		地域共生演習		地域共生卒業演習
専門科目	選択専門科目 集中実践科目			
基礎科目	しまね地域共生学入門		ステップアップ!!	



### 2) 共創(研究等)

本事業では、研究等について以下に掲げる内容を目標として取り組みます。

- ①「縁結びプラットフォーム」を通じて、学内の教員同士、地域と大学との連携を強化する。
- ②広域的、分野横断的な地域研究の実施を促進する。
- ③域内での研究成果の共有化を図る。

#### ○地域研究費の拡充

- ・「しまね地域共育・共創研究助成金」新設

### 3) 共生(社会貢献)

本事業では、島根県内に分散立地する各キャンパスを拠点とし、社会貢献の目標を以下のとおり掲げています。

- ①生涯学習機能の拡充に取り組む。
- ②ボランティアの広域的対応に取り組む。

#### ○生涯学習機能の拡充

- ・COC<sup>2</sup>-Netを活用した遠隔講義の実施を通じた市民の受講機会の拡大



## 島根県立大学短期大学部

### 1) 共育(教育)

学生に対する「地域志向」教育改善は、

- ①「しまね地域共生学入門」と「地域志向」科目による地域課題への基礎教育構築。
- ②「地域共生専門コース」履修証明プログラムの選択履修による問題意識の深化。
- ③卒業研究における「しまね地域共生センター」研究への一部参加による課題解決への展望。

#### ◎現場専門職者向け「履修証明プログラム」新設

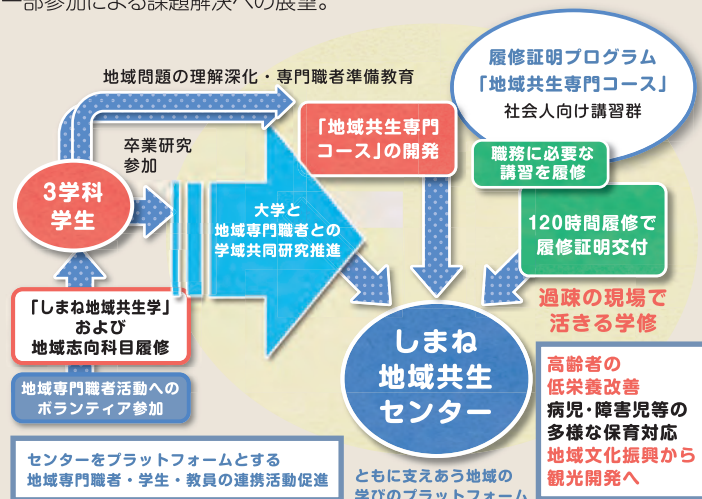
現場専門職の社会人向けの、極めて実践的かつ具体的な個別的課題の解決に結びつく知見と技術の集積としてのプログラムです。少子高齢化集落の職務に必要な講習の履修、ならびに120時間コース履修による履修証明の交付をおこないます。

### 2) 共創(研究等)

- 「しまね地域共生センター」における共同研究の推進
- センター紀要の発行

### 3) 共生(社会貢献)

- 社会人向け「地域共生専門コース」での人材育成



# 事業の主な具体的取組

## 島根県立大学

### 1) 共育(教育)

人材育成の目標:島根県における地域問題に対して様々な取組を通じて、

- ①地域事情に精通し、
- ②地域主体を繋げるコーディネート力のある人材を育成し、
- ③熱意をもち課題解決に取り組める実践力を持った人材を育成する。

#### ◎「しまね地域マイスター」認定制度の創設

本制度は、島根地域のあらゆる分野へ精通した学生を認定する、本学独自の学士認定制度です。卒業時には、自ら課題に対して向き合い、考え、課題解決に向けた行動力のある人材として、社会に飛び出すことができることを目標としています。

カリキュラムマップ

CURRICULUM MAP

学年	1年	2年	3年	4年
総合演習		地域共生演習		地域共生卒業演習
専門科目	選択専門科目 集中実践科目			
基礎科目	しまね地域共生学入門		ステップアップ!!	



### 2) 共創(研究等)

本事業では、研究等について以下に掲げる内容を目標として取り組みます。

- ①「縁結びプラットフォーム」を通じて、学内の教員同士、地域と大学との連携を強化する。
- ②広域的、分野横断的な地域研究の実施を促進する。
- ③域内での研究成果の共有化を図る。

#### ○地域研究費の拡充

- ・「しまね地域共育・共創研究助成金」新設

### 3) 共生(社会貢献)

本事業では、島根県内に分散立地する各キャンパスを拠点とし、社会貢献の目標を以下のとおり掲げています。

- ①生涯学習機能の拡充に取り組む。
  - ②ボランティアの広域的対応に取り組む。
- 生涯学習機能の拡充
- ・COC<sup>2</sup>-Netを活用した遠隔講義の実施を通じた市民の受講機会の拡大



## 島根県立大学短期大学部

### 1) 共育(教育)

学生に対する「地域志向」教育改善は、

- ①「しまね地域共生学入門」と「地域志向」科目による地域課題への基礎教育構築。
- ②「地域共生専門コース」履修証明プログラムの選択履修による問題意識の深化。
- ③卒業研究における「しまね地域共生センター」研究への一部参加による課題解決への展望。

#### ◎現場専門職者向け「履修証明プログラム」新設

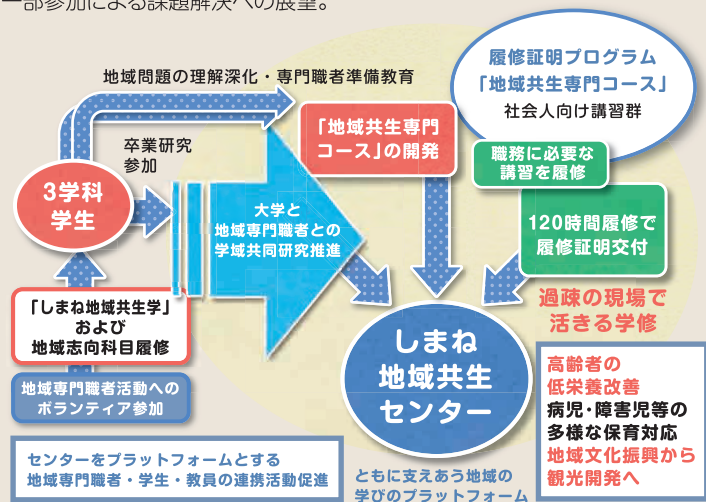
現場専門職の社会人向けの、極めて実践的かつ具体的な個別的課題の解決に結びつく知見と技術の集積としてのプログラムです。少子高齢化集落の職務に必要な講習の履修、ならびに120時間コース履修による履修証明の交付をおこないます。

### 2) 共創(研究等)

- 「しまね地域共生センター」における共同研究の推進
- センター紀要の発行

### 3) 共生(社会貢献)

- 社会人向け「地域共生専門コース」での人材育成





地域と大学の共育・共創・共生に向けた縁結びプラットフォーム

# 第1回全域フォーラム

島根県立大学の新たな地域貢献の取り組みのご紹介と、平成25年度の  
成果報告および今後の事業展開を発表する場として開催しました。

日時：平成26年2月21日（金）13:00～17:30  
場所：島根県立大学浜田キャンパス講堂



## 第Ⅰ部 基調講演

「産学連携から社会連携へ  
ーグローバルな潮流からCOCを捉え直すー」

公立はこだて未来大学 社会連携センター 教授 田柳 恵美子



## 第Ⅱ部 パネルディスカッション

「島根県立大学3キャンパスの総合力と地域課題  
ー共通課題への対応と大学の役割ー」

## ポスターセッション

しまね地域共育・共創研究の成果報告



「石州左官の故郷である大田市および江津市の『鏝絵マップ』制作」  
井上 厚史 教授（浜田キャンパス）

「産業観光の推進による観光振興の可能性」  
久保田 典男 准教授（浜田キャンパス）

「学生が作る学生のための公共交通の利用促進を目的とした情報誌の制作」  
松田 善臣 准教授 ゼミ（浜田キャンパス）

## しまね地域共育・共創研究の成果報告



「地域資源を保育教育課程に生かす  
『ふるさと教育』研究」

島根県立大学短期大学部 副学長／教授  
山下 由紀恵（松江キャンパス）



「エゴマの化粧品オイルとしての  
6次産業化の可能性  
ー邑智郡川本町特産品  
エゴマオイルの開発ー」

島根県立大学 副学長／教授  
山下 一也（出雲キャンパス）



## 「島根県の森林価値の再評価：CO<sub>2</sub>オフセットビジネスについて」

島根県立大学 講師 豊田 知世（浜田キャンパス）

島根県立大学 准教授 林田 吉恵（浜田キャンパス）

### ○パネリスト

益田市市民活動推進協議会 会長	吉田 篤志
株式会社オーサン 代表取締役会長	島田 義仁
島根県浜田保健所 総務保健部長	梅 伸夫
島根県立大学短期大学部 副学長／教授	山下 由紀恵（松江キャンパス）
島根県立大学 副学長／教授	山下 一也（出雲キャンパス）
島根県立大学 講師	豊田 知世（浜田キャンパス）

### ○コメンテーター

公立はこだて未来大学 社会連携センター教授 田柳 恵美子

### ○コーディネーター

公立大学法人島根県立大学 理事長 本田 雄一

## 3キャンパス合同ボランティア研修会・交流会

地域に貢献する学生のボランティア活動を支援する取り組みとして、  
3キャンパスの学生・教職員が一堂に会して、研修会と交流会を開催  
しました。



研修会：平成25年5月15日（水）  
（会場：出雲キャンパス）



交流会：平成25年11月9日（土）～10日（日）  
（会場：浜田キャンパス）



# 年間スケジュール

A yearly schedule



	教育	ボランティア	COC事業暦	学年暦
4月	授業開始 (浜田・出雲・松江)  1年ゼミでの連携依頼はここまで	ボランティア説明会 (松江)  地連カフェ (浜田)		<ul style="list-style-type: none"> <li>●学年始 (浜田・出雲・松江)</li> <li>●入学式 (浜田・出雲・松江)</li> <li>●オリエンテーション (浜田・出雲・松江)</li> <li>●春学(前) 期開講 (浜田・出雲・松江)</li> <li>●健康診断 (浜田・出雲・松江)</li> <li>●学生・教職員交流会 (出雲)</li> <li>●学生生活支援講演 (出雲)</li> </ul>
5月	松江市立湖南中学校授業連携 (松江)	地連カフェ (浜田)  学生が比較的動きやすい	縁結びプラットフォーム運営委員会総会	<ul style="list-style-type: none"> <li>●学生生活支援講演 (出雲)</li> <li>●進路セミナー (出雲)</li> <li>●球技大会 (松江)</li> </ul>
6月	フレッシュマン・フィールド・セミナーシラバス締切 (浜田)	<b>連携依頼ポイント</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●開学記念日 (出雲・松江)</li> <li>●学生生活支援講演 (出雲)</li> <li>●進路セミナー (出雲)</li> <li>●大学祭(つわぶき祭) (出雲)</li> <li>●ほいくまつり (松江)</li> </ul>
7月	学生研究発表会 (浜田)  学生の研究について、より広く市民の皆さんに知っていただくことと同時に、学内で学生が研究の成果を報告する機会を設けます。			<ul style="list-style-type: none"> <li>●球技大会 (浜田)</li> <li>●春学(前) 試験 (浜田・出雲・松江)</li> <li>●春学(前) 期終了 (浜田)</li> <li>●オープンキャンパス (松江)</li> </ul>
8月	ゼミ合宿等の検討 (浜田・松江)  夏休みを利用したゼミ活動での地域貢献可。  翌年連携依頼ポイント (松江)	<b>夏季休業</b>	<b>連携依頼ポイント</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●春学(前) 期終了 (出雲・松江)</li> <li>●夏季休業開始 (浜田・出雲・松江)</li> <li>●オープンキャンパス1回目 (浜田・出雲)</li> <li>●異文化理解研修 (浜田・出雲)</li> <li>●海外語学研修 (松江)</li> </ul>
9月	松江市立湖南中学校授業連携 (松江)		縁結びプラットフォーム運営委員会 9月連携会議開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>●オープンキャンパス2回目 (浜田・出雲)</li> <li>●夏季休業終 (浜田・出雲・松江)</li> </ul>
10月	松江市立女子高等学校交流会 (松江)  松江市立乃木小学校本学訪問 (松江)  翌年2年ゼミでの連携依頼メド	学生が比較的動きやすい	「しまね地域共生センター紀要」発行 (松江)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●秋学(後) 期開始 (浜田・出雲・松江)</li> <li>●運動会 (浜田)</li> <li>●進路セミナー (出雲)</li> <li>●学生生活支援講演 (出雲)</li> <li>●大学祭(海遊祭) (浜田)</li> <li>●大学祭(飛鳥祭) (松江)</li> <li>●保護者進路懇談会 (浜田)</li> </ul>
11月	総合演習Ⅰ・Ⅱシラバス締切 (浜田)	3キャンパス学生ボランティア交流会 (3キャンパス合同)  地連カフェ「ボランティア・プラットフォーム」実施 (浜田)	ボランティアをしたい学生とボランティアをやってほしい依頼団体とのマッチングを行います。	
12月	<b>連携依頼ポイント</b>  ボランティア活動に応じてポイント付与。抽選券と引き換えとなり、景品が当たるチャンスがあります。	<b>ボランティア・ポイント抽選会</b> (浜田)	研究連携協議会開催 (松江)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●国際文化交流の夕べ (浜田)</li> <li>●冬季休業開始 (浜田・出雲・松江)</li> </ul>
1月	学生研究発表会 (浜田・松江)	地連カフェ (浜田)  大学研究成果の報告会	浜田市 共同研究発表会 益田市 共同研究・申請 (浜田) (H27年度分)  第2回全域フォーラム	<ul style="list-style-type: none"> <li>●冬季休業終 (浜田・出雲・松江)</li> <li>●優秀卒業研究発表会 (浜田)</li> </ul>
2月		地連カフェとは、ボランティアの紹介や報告、ボランティア依頼者と参加希望者が顔をあわせる「ボランティア・プラットフォーム」など様々な企画をしています。	教育連携協議会開催 (松江)  H27年度しまね地域共育・共創研究助成金の申請受付・審査・採択	<ul style="list-style-type: none"> <li>●卒業研究発表会 (松江)</li> <li>●秋学(後) 期試験 (浜田・出雲・松江)</li> <li>●地域振興に関する提言を含む優秀卒業研究・論文の発表会 (浜田)</li> <li>●国家試験 (出雲)</li> </ul>
3月		<b>春季休業</b> 「あったかれっじ」ボランティア報告会 (松江) (不定期開催)	「地域教育と研究」発行 (松江)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●次年度オリエンテーション (出雲)</li> <li>●春期(学年末) 休業開始 (浜田・出雲・松江)</li> <li>●卒業式・修了式 (浜田・出雲・松江)</li> <li>●学年終 (浜田・出雲・松江)</li> </ul>

## 学生の地域貢献活動

### 01 ボランティア活動



地域の皆様と学生のかげ橋として、学生のボランティア活動への参加を積極的に支援しています。

### 02 地連カフェ



より積極的にボランティアに参加できるよう、ボランティアに関する座談会・情報交換会・活動報告など、カフェ形式で開催しました。

### 03 学生サークルによる 地域貢献活動



橙蘭  
地域の祭りでよさこいを披露



舞濱社中  
伝統芸能「石見神楽」を舞う



SCOT (Social Communicate Offering Team)  
地域の安全を見守る



## 地域に関する教育・研究活動

### 浜田市と 島根県立大学の 共同研究



包括連携協定に基づき、地域振興など浜田市の施策に有用なテーマについて共同で研究しました。

### 益田市と 島根県立大学の 共同研究



キャンパス所在地以外では初となる、益田市との包括連携協定に基づき、共同で研究しました。

### 地域振興に関する提言を含む 優秀卒業研究・論文の 発表会



自らの研究活動から得た知見を地域に還元しました。

### 地方航空ネットワークの維持と 地域の役割を考える シンポジウム



島根県立大学と日本大学産業経営研究所、全日本空輸㈱、島根県、益田市、萩・石見空港利用拡大促進協議会の共催にて開催しました。

## 地域から／地域への応援・情報発信

### 島根県立大学浜田キャンパス 公開講座の開催

地域に開かれた大学として、地域の方々の知的好奇心に応えるため、今年度は25講座を開講しました。



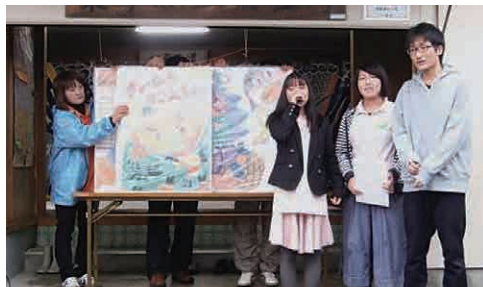
### 学生研究発表会

2ゼミの学生による研究の成果を、広く市民に対して報告（研究テーマ:「環境」「6次産業化」）しました。



### はまだ・絵本～ご当地活性化事業～ 絵本制作第二弾『さいじょうかきえもん』

読み聞かせサークル「ゆるりの会」が地域と連携して地元（浜田市三隅町）特産品の西条柿を題材にご当地絵本を制作しました。



### 北東アジア地域研究センター 市民研究員

本制度をとおして、学外に蓄積された北東アジア地域に対する知識を、大学院教育に積極的に取り入れました。



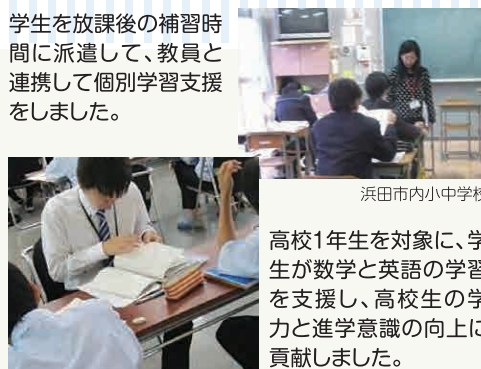
### 弥栄産業まつり出展と 里山テイスティング

地域づくりの一助となるように地域と共同して、郷土料理を調理・出品し、里山歩きイベントを企画・実施しました。



### 学習支援事業

学生を放課後の補習時間に派遣して、教員と連携して個別学習支援をしました。



浜田市内小中学校

高校1年生を対象に、学生が数学と英語の学習を支援し、高校生の学力と進学意識の向上に貢献しました。

島根中央高校



## フレッシュマン・フィールド・セミナー

～全初年次生が地域に出かけ、調査を通じて課題を発見し、課題の解決策を提案～



ゼミ	フィールド先
赤坂ゼミ	海鮮レストラン津屋八右衛門/お土産ショップ五地想市場/浜田市観光振興課/邑南町/素材香房ajikura/シックス・プロデュース(株)/万福亭
瓜生ゼミ	田舎カフェ&キッチン 陽気な狩人/うどんの今田
大橋ゼミ	グラントワ(島根県芸術文化センター)/浜田市観光振興課/神楽ショップくわの木園
大前ゼミ	浜田市水産課/しまね漁業協同組合浜田支所/麟シーライフ/しまねお魚センター
川中ゼミ	島根県立少年自然の家/しまね海洋館アクアス
木村ゼミ	日本海信用金庫本店/山陰合同銀行浜田支店/日本政策金融公庫浜田支店/浜田商工会議所/島根県浜田地区建設業協会/紺屋町商店街振興組合
久保田ゼミ	石見食品㈱
西藤ゼミ	ゆうひパーク浜田/NPO法人明るい農村がわもと/邑南町/素材香房ajikura/シックス・プロデュース(株)/万福亭

ゼミ	フィールド先
田中ゼミ	パン&コンフィチュールモヌッカ/田中葡萄園/邑南町/素材香房ajikura/シックス・プロデュース(株)/万福亭
豊田ゼミ	エコクリーンセンター/浜田市不燃ごみ焼却場/石央リサイクルセンター
中川ゼミ	聖暁寮/長寿苑/ヴィレッジせいわ/こくぶ学園/桑の木園(かなぎウエスタウンライディングパーク)/神楽ショップくわの木
八田ゼミ	石州嶋田窯/島根県石央地域地産産業振興センター
林(秀)ゼミ	浜田および江津市内の農産物生産者(9名)/いわみ中央農業協同組合/邑南町/素材香房ajikura/シックス・プロデュース(株)/万福亭
林田ゼミ	浜田市税務課/浜田市徴収課/浜田市営住宅
光延ゼミ	島根県選挙管理委員会/島根大学/津和野町内/松江市内/出雲市内
渡部ゼミ	津和野町教育委員会/津和野町内

## 高大連携の取り組み

島根県立浜田高校・江津高校と高大連携包括協定に基づき、相互の特色を生かした連携活動を実施しました。



浜田高校と江津高校の合同ゼミ体験

## しまね看護交流センターを開設



COC事業の活動拠点としても期待されるセンターとして平成25年10月1日、既存の会議室を一部改装し、開所しました。  
(約76m)

## 出雲キャンパスプラットフォーム会議

センター開所式に合わせて、第1回会議を開催。島根県、出雲市、島根県看護協会、実習施設、県内看護師学校、近隣コミュニティセンター等から24名参加していただきました。



## 研究成果報告会を開催

特別研究費(28テーマ)、COC事業研究助成金(3テーマ)を獲得した研究についてポスター発表、意見交換を実施しました。



## ぎんざんテレビ出前講座を収録・放送

石見銀山テレビ放送株式会社と連携した出前講座は4年目になり、15分番組として収録し、大田地域を中心に放送しています。平成25年度は24講座を収録・放送し、放送内容は記録誌として発刊しました。



## 客員教授による 公開講座を開催



客員教授による講演を公開講座として実施。一般住民にも開講し幅広く学習の機会を確保しています。平成25年度は、2名の客員教授の講演を実施しました。

## 公開講座 (看護に関するもの)を 開催



教育・研究機能を幅広く社会に還元するため、多数の公開講座を実施。写真は、模擬患者養成講座の一コマ。ここで受講された模擬患者の皆様には学生の日々の授業（演習）にもご参加いただいています。

## 自治会などへ出向き 出前講座を実施



生活習慣病予防や認知症予防など担当する教員の専門分野でのテーマで、地域や各種団体等から依頼に基づき、大学から出かけて実施。平成25年度は15講座を実施しました。

## 出雲キャンパスモニター 会議を開催



キャンパス周辺地域住民との連携を深め、意見や情報を大学運営に活かすため平成22年度から開催。6月には12名、2月には8名の参加者と意見交換しました。

## 学生ボランティア研修会を開催

平成25年5月15日(水)、ホスピス病院ボランティア・コーディネーターの森菊子さんを招いて研修会を開催。他にもマイレージポイントの取得上位者の表彰をおこないました。



## 災害ボランティア(岩手県)に参加

東日本大震災以降継続している、いわてGINGAネットによる災害ボランティア活動に、出雲キャンパスからも5名が参加しました。



出発前のコマ

## 第3回 タウンミーティングを開催

平成26年3月1日、津和野町民センターを会場に「暮らしを支える保健・医療・福祉と人づくり」をテーマに、町内の方を中心に80名を超える参加者があり活発に意見交換がおこなわれました。



## 出雲産業フェア2013に出展

平成25年11月2日、3日に出雲ドームで開催された出雲産業フェアに今年も出展。しまね看護交流センターの紹介や研究成果ポスター展示のほか、今回から学生も参加して健康チェックを実施し好評でした。



シニア版キャンパス  
ツアーの実施



近隣地域コミュニティセンターや患者家族会などからの大学施設見学、ミニ講義・ミニ講話の依頼に対し、随時対応。平成25年度は5団体の方を受け入れました。

ジュニア版キャンパス  
ツアーの実施



小学校や中学校などからの体験学習や大学施設見学の依頼に対し、随時対応。平成25年度は2校の依頼を受けて実施しました。

島根県委託事業  
(がん相談員等資質向上事業)の  
受託実施

平成23年度から島根県の委託を受け、がん患者の不安を解消するための相談に対応できる人材の育成を目的として、研修会等を実施しました。



出雲市委託事業  
(介護予防教室事業・児童虐待防止  
推進研修事業)の受託実施

出雲市との協働により、出雲市の抱える課題について対応策を検討・実施するための事業を、平成19年度から展開しています。





## 「キッズイングリッシュ」の 英語絵本読み聞かせ活動



絵本や手遊び、授業で作成した教材などを使った読み聞かせ活動を16回実施しました。



## フィールドトリップ講座 (公開講座)



参加者の要望により、出雲神話ゆかりの地を訪ねるバスツアーを実施しました。

## キラキラドリームプロジェクト 「Shimane Specialty Smoothieプロジェクト」

学生が自ら企画するプロジェクトとして、「松江のお茶」と「島根の特産品」を使ったオリジナルスムージーの開発・販売を実施しました。





## おはなしレストランライブラリーの地域連携活動

おはなしレストランの「出前シェフ」は、学校や福祉施設など、22か所で読み聞かせの活動を実施したほか、ライブラリーではボランティア活動も行いました。



## 「幸運のピンクのポスト」のクッキーを製作・販売

松江市観光のPRのため、地元企業と連携して製作、販売を実施。観光シンポジウムでも発表しました。





## 大多和学園と 連携協定を締結



学校法人大多和学園との連携協定を締結し、調印式を実施しました。

## キャンパス・フォーラム 『地域共生へのアプローチ』 の開催



各学科のテーマ「食を通じた島根の活性化」・「地域早期支援の仕組みを考える」・「地域と子ども・ふるさと教育・読み聞かせ」

## 島根県の特産品を使った 食品研究

やすぎどじょうを使ったレシピの提案、西条柿の熟成柿ピューレを使用した飲料の商品化をしました。



## しまね地域共育・共創研究助成の研究成果

助成の対象となる活動は、地域を志向した教育・研究・社会貢献を行うために、島根県が直面する地域課題への対応に資する活動を行うものであって、当該年度に支出するもので、次のとおりとなります。

### 1 地域活動経費

次のア～ウまでに掲げるキャンパスの区分に応じ、当該ア～ウまでに定めるもの

ア) 浜田キャンパス 演習科目及び地域共生演習にかかる活動

イ) 出雲キャンパス 「地域」または「地域での実習」に関する科目にかかる活動

ウ) 松江キャンパス 地域志向内容を含む科目(卒業研究・卒業プロジェクトを含む)にかかる活動

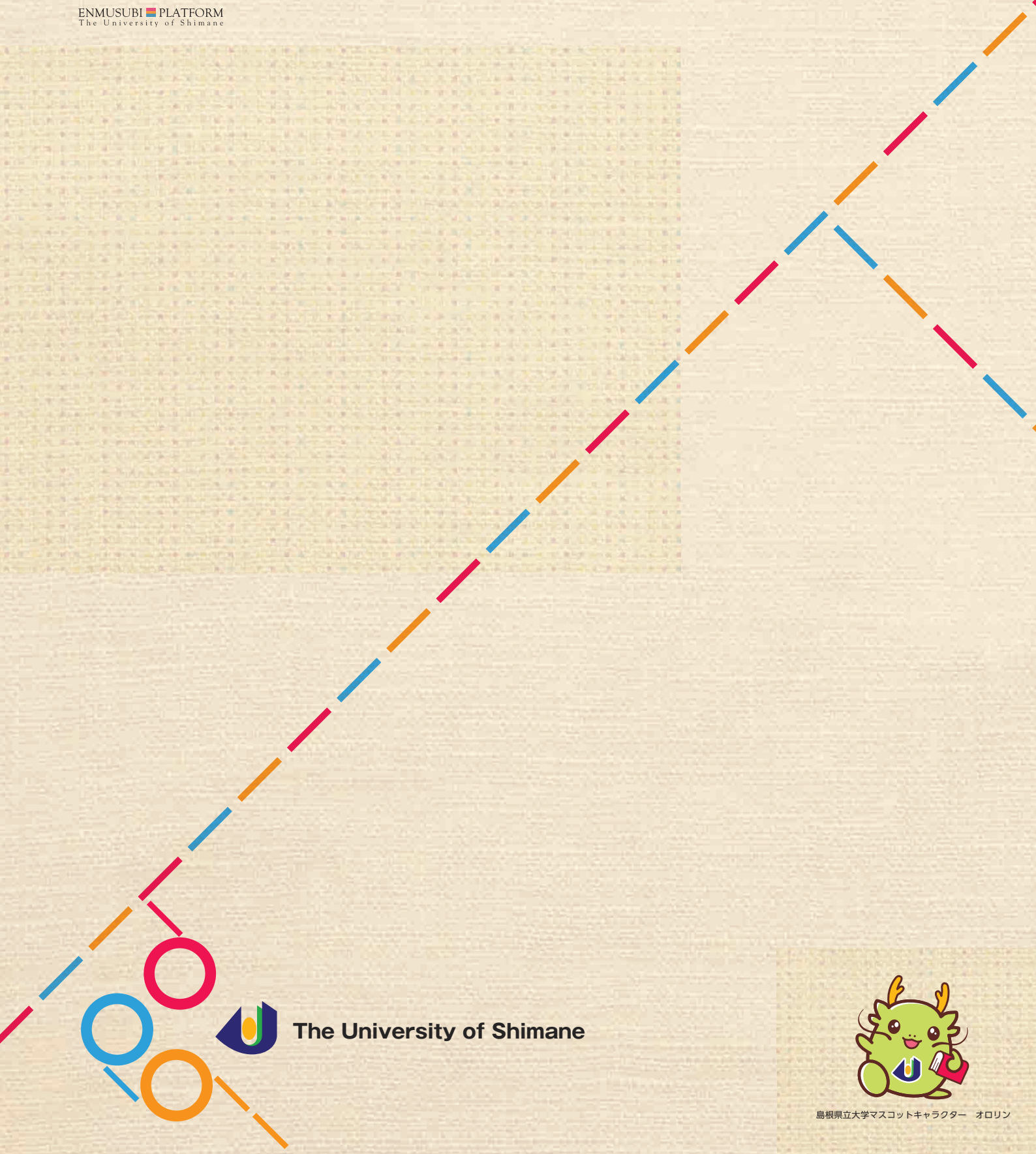
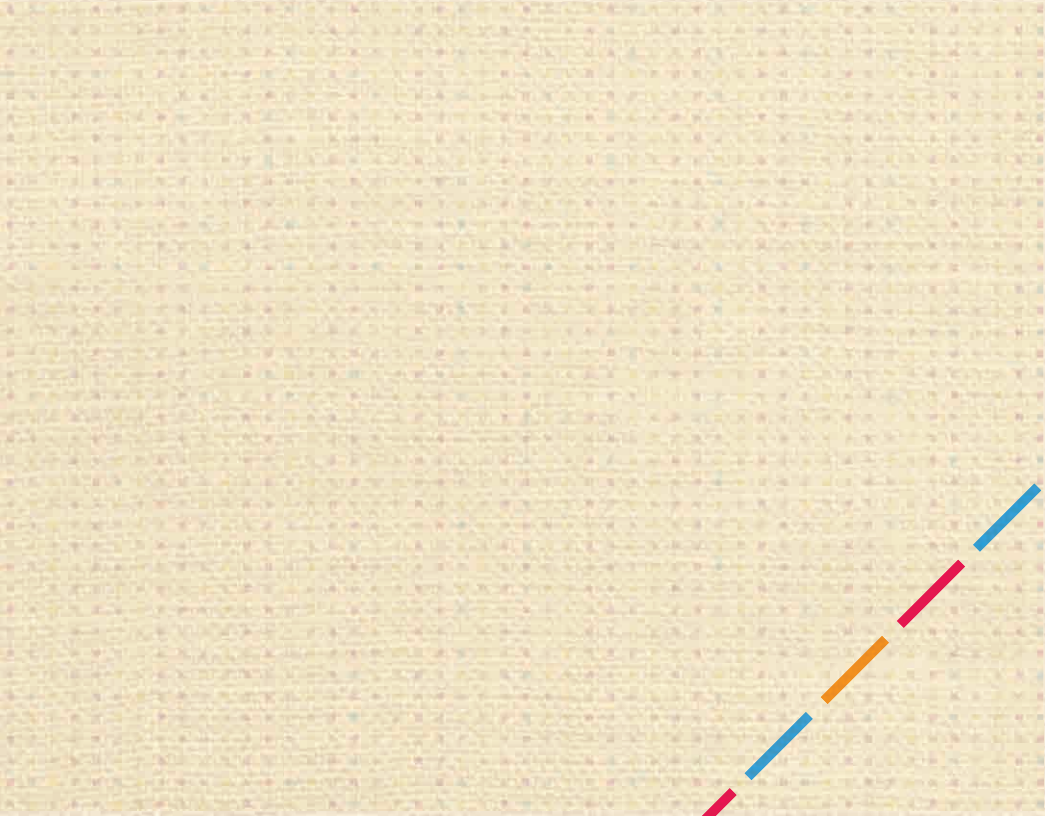
### 2 しまね地域共創基盤研究費

常勤教員等または常勤教員等を代表とする3名以上からなる研究グループの行う調査研究活動

	研究テーマ	申請者
① 地域活動経費	学生が作る学生のための公共交通の利用促進を目的とした情報誌の制作	浜田キャンパス 総合政策学部 総合政策学科 准教授 松田 善臣
	ALS等神経難病患者のコミュニケーション支援のニーズと現状	出雲キャンパス 看護学部 看護学科 准教授 吾郷 ゆかり
	雲南市吉田町における観光事業 —地域と協働した観光教育の実践—	松江キャンパス 総合文化学科 准教授 工藤 泰子
	島根県産「つや姫」の生産・販売拡大に向けた取り組み	松江キャンパス 健康栄養学科 教授 名和田 清子
② しまね地域共創基盤研究費	石州左官の故郷である大田市および江津市の「縋絵マップ」制作	浜田キャンパス 総合政策学部 総合政策学科 教授 井上 厚史
	産業観光の推進による観光振興の可能性	浜田キャンパス 総合政策学部 総合政策学科 准教授 久保田 典男
	島根県の森林価値の再評価 CO <sub>2</sub> オフセットビジネスについて	浜田キャンパス 総合政策学部 総合政策学科 講師 豊田 知世(代表) 准教授 林田 吉恵、講師 李 憲、講師 鄭 世桓
	農医連携による限界集落の活性化に関する試み ～島根県出雲市吉野集落の実践を通じて～	出雲キャンパス 看護学部 看護学科 准教授 松本 玄智江
	エゴマの化粧品オイルとしての6次産業化の可能性 —邑智郡川本町特産品エゴマオイルの開発—	出雲キャンパス 看護学部 看護学科 教授 山下 一也
民話蘇生研究 —「島根県美濃郡匹見町昔話集稿・道川地区」の復刻と再生—	松江キャンパス 保育学科 教授 山下 由紀恵	

E P

ENMUSUBI PLATFORM  
The University of Shimane



The University of Shimane



島根県立大学マスコットキャラクター オロリン

# COC<sup>2</sup>-Netの整備

3キャンパスと地域を結ぶ本学独自のICT情報ネットワークを整備

COC<sup>2</sup>-Net(Cross Over Campuses & Communities Network)とは、e-ラーニング学習支援システム「Moodle」とTV会議システムの両機能を持たせたICT情報教育システムです。遠隔での会議や共通科目の遠隔講義や各キャンパスをまたいだフィールドワークを円滑に実施できるよう、地域の各拠点と各センターを中継できるシステムを整備しました。

## COC<sup>2</sup>-Netの構成



## 講義中継システム

講義映像を、他の会場へ同時配信することができる通信システムです。これによりキャンパスをまたいだ遠隔講義が可能となります。新設共通科目「しまね地域共生学入門」の実施や、各キャンパスで行う公開講座を他キャンパスへ遠隔地放映をすることができます。

## 遠隔授業システム

パソコンを用いたWeb会議システムです。インターネット回線があればどこでも利用できるもので、遠隔講義が実施できます。1カメラ(端末)あたり5~6人の参加ができますので、関係団体やキャンパス間でのWeb会議が開催できます。履修証明プログラム等での対面講義を行うこともできるようになります。

## e-ラーニングシステム

「しまね地域共生学入門」や「履修証明プログラム」に使用するe-ラーニングシステムについて、オープンソースソフトウェア『Moodle』を用いて、本学独自のシステムを構築します。講義の事前学習や課題提出に用いるほか、いつでもどこでも学習できる通信教育「履修証明プログラム」の運用に役立ちます。

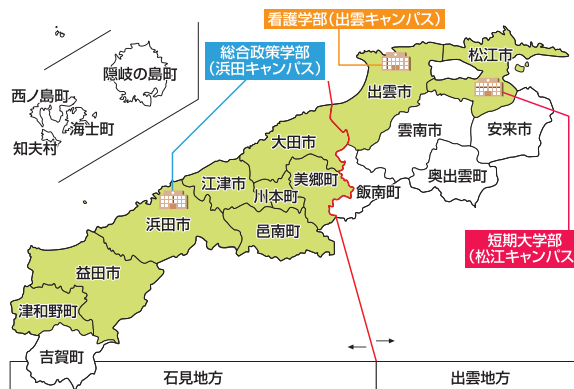
# 本事業の連携自治体・団体・機関

## 自治体

島根県、松江市、浜田市、出雲市、益田市、大田市、江津市、川本町、美郷町、邑南町、津和野町

## 団体・機関

公益財団法人しまね産業振興財団、公益財団法人ふるさと島根定住財団、公益社団法人島根県栄養士会、公益社団法人島根県看護協会、島根県商工会連合会、島根県保育協議会、NPO法人てごねっと石見、NPO法人松江ツーリズム研究会、株式会社今井書店、石見銀山テレビ放送株式会社



■は本事業における連携自治体(平成26年3月1日現在)